SHARP

ユーエックス　シー エル
UX-310CL

ユーエックス　シー ダブル
UX-310CW

はじめに
お読みください

このたびはデジタルコードレスファクシミリを
お買いあげいただき、
まことにありがとうございました。

本書では、設置のしかたについてご説明しています。

こんなときは

電話がかけられないときは

・取扱説明書の92ページ「こまったとき」の「電話がかけられない」をご覧ください。

子機の通話中に雑音・途切れが入るときは

・通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には2～3分程かかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。

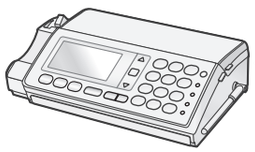
・設置場所や環境によって雑音が入ったり、声が途切れたりすることがあります。詳しくは、取扱説明書の11ページ「ご使用の前に」、94ページ「こまったとき」の「声が聞こえにくい」をご覧ください。

1 付属品の確認

次のものがすべてそろっているか、確認してください。
もし足りない場合や違うものが入っているときは、
お買いあげの販売店にご連絡ください。

親 機

親機　1台

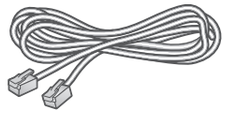


お試し用インクリボン（1本）は、あらかじめ親機にセットされています。

受話器　1個
受話器コード　1本

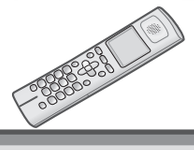


電話機コード（約1.5m）　1本



子 機

子機
UX-310CL ： 1台
UX-310CW ： 2台



充電器（子機用）
UX-310CL ： 1個
UX-310CW ： 2個



充電池ふた（子機用）
UX-310CL ： 1個
UX-310CW ： 2個



充電池（子機用）
UX-310CL ： 1個
UX-310CW ： 2個



その他

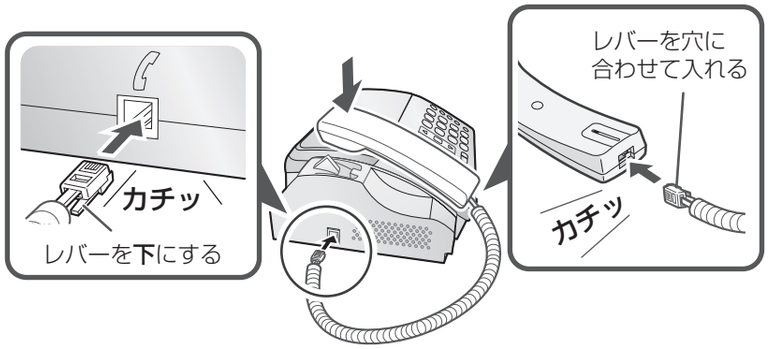
取扱説明書	1冊
はじめにお読みください（本書）	1枚

Printed in Thailand
UX-310CL/UX-310CW 12F① TCADZ4144XHZZ

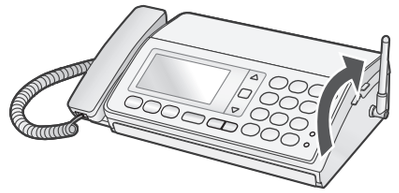
2 親機の接続

本機の設置場所によっては、電波干渉による雑音が入ることがあります。
設置場所について、詳しくは**取扱説明書の11ページ「本機を設置するときは」**をご覧ください。

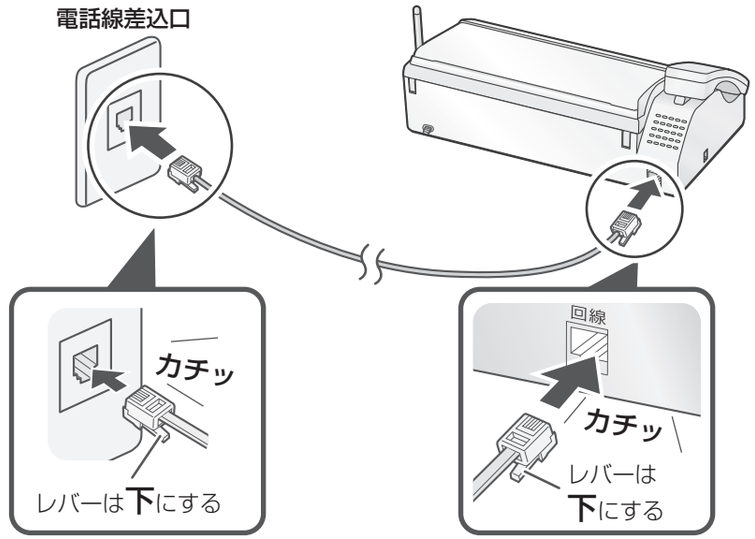
❶ 受話器を取り付ける。



❷ アンテナをまっすぐに立てる。



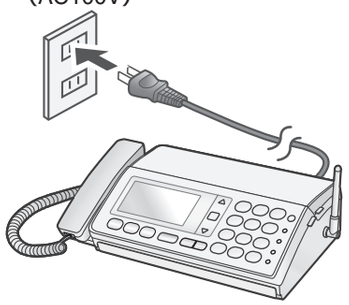
❸ 電話機コードを取り付ける。



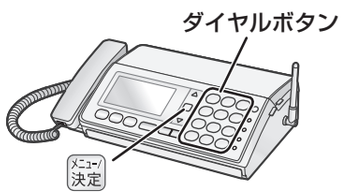
❹ すべての準備が終わったら、電源プラグを差し込む。

電話機コードより先に
電源プラグを接続すると、
電話回線の種類が正しく設定
されないことがあります。

電源コンセント
（AC100V）



3 日時の設定



❶ メニュー/決定

❷ **ダイヤルボタンで日付を入力する。**
・年は西暦で4ケタ、月日は2ケタずつ入力

❸ **ダイヤルボタンで時刻を入力する。**
・時刻は24時間制で入力

❹ メニュー/決定

続いて、「携帯とくとくダイヤル」を設定します。

裏面につづく

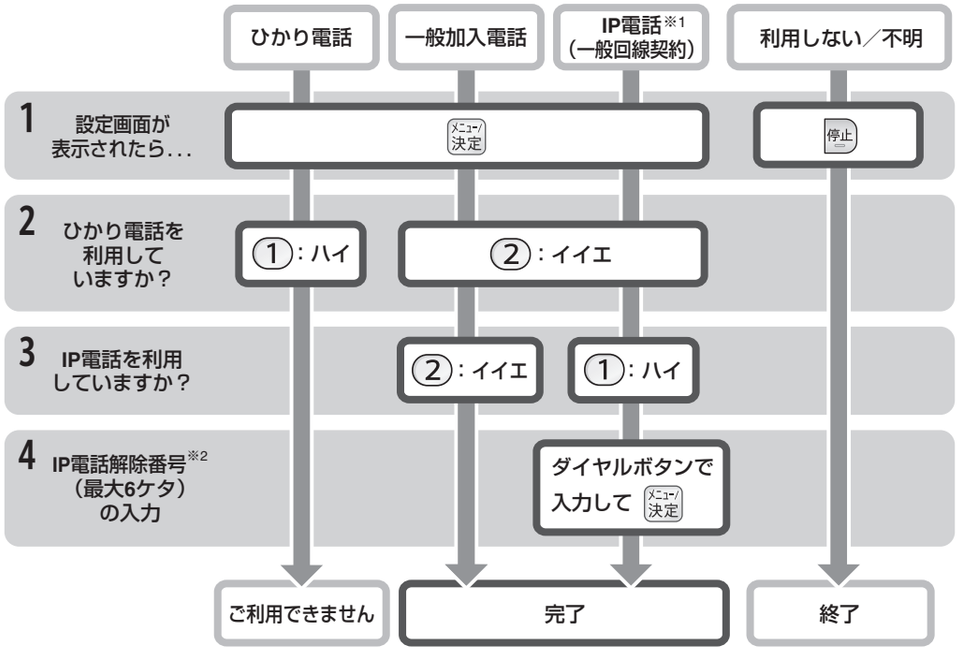
4 携帯とくとくダイヤルの設定

携帯電話へ電話をかけるときに、番号の前に「事業者識別番号」（例：0033=NTTコミュニケーションズなど）をつけてダイヤルすることにより、各電話会社（通信事業者）が設定した通話料を選ぶことができるサービスです。
本機能について詳しくは、**取扱説明書の73ページ** をご覧ください。

この操作では「NTTコミュニケーションズ」の携帯とくとくダイヤルを設定できます。

その他の事業者をご利用の場合は、停止 を押して設定を終了し、あらためて**取扱説明書の73ページ** の手順で設定してください。

ご利用の電話に合わせて以下から選ぶ



ここまでの設定が終わったら

待受画面に戻り、親機が自動的に電話回線の種類を確認します。しばらくお待ちください。
ピーと鳴ったら設定完了です。

ピーと鳴らないときは...
・21 ページの「電話がかけられないときは」をご覧になり、回線種別を設定し直してください。
・92 ページの「電話がかけられない」をご覧ください。

設定が終わったら、天気予報（177）に電話がかかることを確認します。



※通話料金がかかります。

携帯とくとくダイヤルを使用する設定にした方は、携帯電話にかかることを確認します。
※通話料金がかかります。

かからないときは...
93 ページの「携帯電話にかけられない」をご覧ください。

※1 IP 電話では、携帯電話に発信するときのみ NTT などの一般回線を使用する必要があります。一般回線を契約せず IP 電話のみ使用しているときは、携帯とくとくダイヤルをご利用できません。
※2「IP 電話解除番号」を登録すると、携帯電話への発信時のみ、自動的に一般回線で発信できます。IP 電話をご利用でないときは設定しないでください。

◆ **項目の選択を間違えたときは**

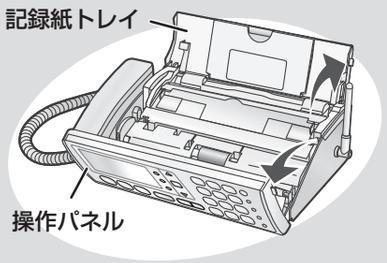
消去/キャッチ を押すと、1 つ前の項目に戻ります。あらためて正しい項目を選択してください。

5 インクリボンの確認

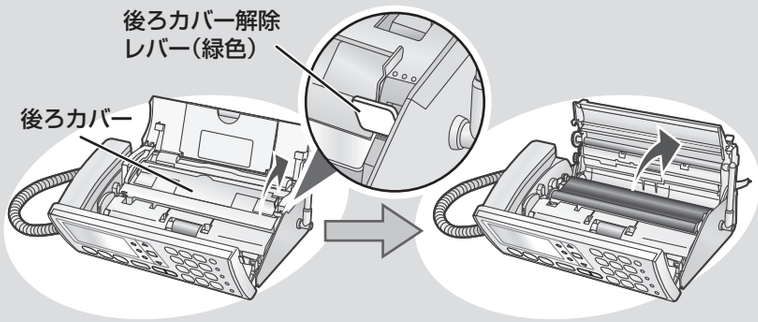
インクリボンは、あらかじめ親機にセットされています

セットされているインクリボンはお試し用です。
印刷できる枚数は別売のインクリボンより少なくなっていますので、お早めに別売のインクリボンをお買い求めください。

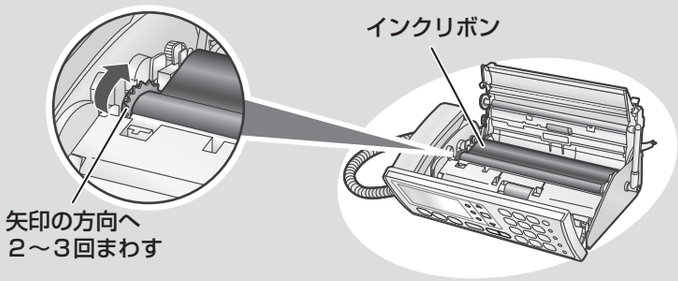
1 記録紙トレイを後ろに、操作パネルを前に起こす。



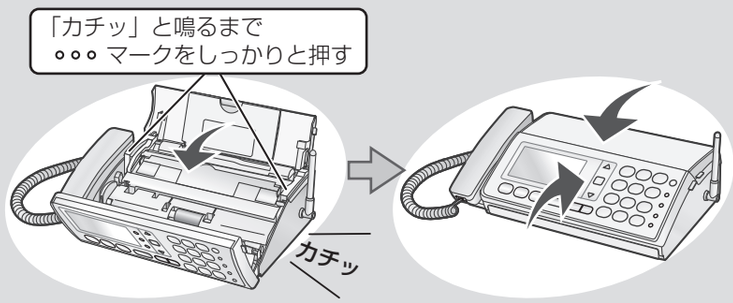
2 後ろカバー解除レバー（緑色）を押し上げ、後ろカバーを後ろに起こす。



3 インクリボンのたるみを取る。

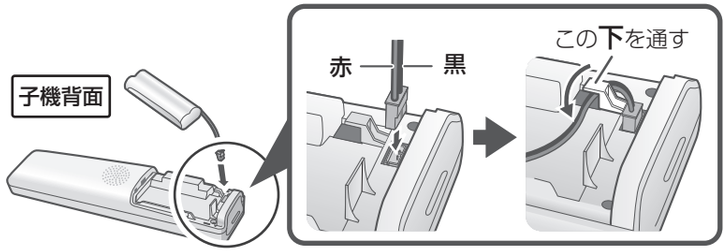


4 後ろカバー、操作パネル、記録紙トレイの順に閉める。



6 子機の準備

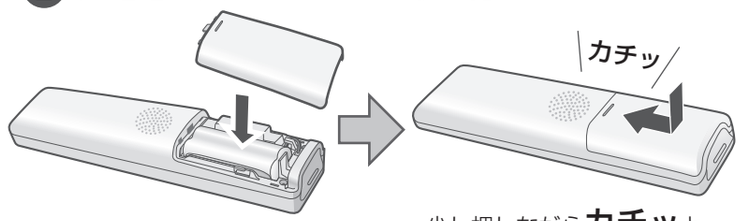
1 充電池のコードの先端部分を、子機に差し込む。



⚠警告

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズを付けないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

2 充電池を入れて、ふたを取り付ける。



充電池ふたを上からかぶせる。

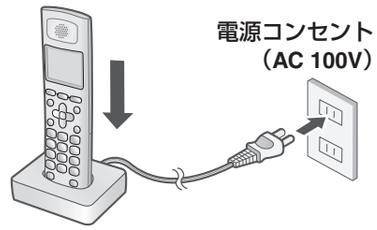
少し押しながら**カチッ**と音が鳴るまで上にずらす。

⚠危険

充電池ふたを取り付けるときは、充電池のコードをはさまないようにしてください。充電池の発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

3 充電器の電源プラグをコンセントに差し込み、子機を置いて充電する。

子機を接続したら
連続して
10時間以上
充電してください



ディスプレイに何も表示されないときは、数分間子機を充電器に置いたままにしておくと表示されます。

以上で、本機の設置は終了です